

共通戦略3	成果を創出し続ける組織・運営体制の構築
施策5	会員の満足度向上のための事務局体制の強化

1 令和6年度 施策の方向性
商工会では、限られた人材・時間・財源を有効に活用し、知恵を結集させたチーム支援や簡易業務の見直し・効率化など事務局体制を強化することで、事業者目線に立って困りごとに迅速かつ確実に対応しながら会員の満足度向上を実現する。

2 事業概要	※（ ）は活動目標値
（1）業務改善推進事業 これまでの事務局2拠点体制での事務作業・業務等を全面的に見直し、1拠点体制に適したスキーム等を取り入れることで業務改善に取り組んだ。 ■活動内容 ・業務内容の全面的見直し ■達成状況 ・業務改善項目：5項目（5項目） ①商工会費徴収方法の見直し（口座振替の導入） ②情報発信方法の見直し（Eメールによる情報提供） ③セミナー等参加申込み方法の見直し（二次元コードの活用） ④記帳業務の効率化（MA1マナーリンクの活用） ⑤貯蓄共済システム管理方法の見直し（全支援員による管理共有）	
（2）巡回強化事業 旧広域指導センター閉所を受け、天王地区会員へ一層の配慮及びサービス低下防止に努めるため、特に巡回を通じて会員に寄り添った支援体制の強化に取り組んだ。 ■活動内容 ・天王地区会員を重点地区として一斉巡回 ・経営指導時における巡回強化（適宜） ■達成状況 ・巡回による商工会サービスの紹介件数：天王地区を重点的に実施済 ・巡回による情報提供件数：3, 008件（2, 400件）	
（3）チーム支援強化事業 迅速で機動的な解決策を提案するため、職員個別での対応ではなく、商工会としてワンストップ体制を確立し、職員の得意分野や能力、経験に応じた適切なチーム支援の強化に取り組んだ。 ■活動内容 ・知識を結集させたチーム支援の実施 ■達成状況 ・チーム支援の実施：5回（5回） ▽事業継続力強化計画策定支援	
（4）情報発信強化事業 商工会に求めるニーズ調査で最も高い「情報提供」を、より迅速かつ効果的に実施するため、ホームページ（電子媒体）と商工会報（紙媒体）の両面を有効活用し、発信を強化した。 ■活動内容 ・ホームページ及び施策等の情報発信強化 ■達成状況 ・商工会報発行：3回（3回） ・ホームページによる情報発信：87回（48回）	

3 施策目標及び達成状況					
施策目標	実績値（目標値）				
	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
（1）事務局拠点数（拠点）	2拠点 (2拠点)	2拠点 (2拠点)	1拠点 (2拠点)	(1拠点)	(1拠点)
組織財政委員会での協議の下、事務所一拠点化を見据える。					
達成状況	達成	達成	達成		
（2）巡回による情報提供数	2,416件 (2,400件)	2,403件 (2,400件)	3,008件 (2,400件)	(2,500件)	(2,500件)
課題解決提案のための巡回件数					
達成状況	達成	達成	達成		

4 施策目標に関する検証
（1）事務局拠点数
《効果があった事業及びその内容》 何が良かったのか
・業務改善推進事業
1拠点化時期を1年早めたことで業務改善にもいち早く取り組むことができ、職員の日常業務の負担軽減につなげることができたこと。
《検討の余地がある事業及びその内容》 何が悪かったのか
・業務改善推進事業
より効果的な業務改善スキームの検討・実施に至らなかったこと。
（2）巡回による情報提供数
《効果があった事業及びその内容》 何が良かったのか
・巡回強化事業
天王地区を5ブロックに分けてチームで重点的に巡回したことで、個社の経営課題を抽出し、解決提案・実行支援につなげることができたこと。
《検討の余地がある事業及びその内容》 何が悪かったのか
・巡回強化事業
画一的な情報提供が主であったため、個社の実状に適した情報が不足していたこと。

5 次年度への改善点
（1）巡回強化事業
経営課題を抽出するための傾聴スキルを磨き、話し方・伝え方を工夫することで、巡回を通じて多くの個社支援の開拓につなげていく。
（2）業務改善推進事業
各業務・事業について、改めて必要性和スキームの点検を実施する。